

平成 31 年 1 月 7 日

各 位

軟弱地盤研究会（第 148 回）のご案内

軟弱地盤研究会
会長 日野剛徳

日 時：平成 31 年 1 月 28 日（月） 14 時～16 時

場 所：建設業協会佐賀、2 階会議室（佐賀市兵庫南 2-13-15 電話 0952-24-2711）

話 題：土木・廃棄物・環境分野と粘土鉱物・モンモリロナイトとの関わり

講演者：リーフエア 株式会社 取締役 技術部長
大阪ベントナイト事業協同組合 プラント統括技術長
一般財団法人 地域地盤環境研究所 特任研究員 工学博士

水野 克己 氏

概 要：講師から下記の概要をいただきました。

有明海沿岸地域には「有明粘土」と呼ばれる沖積海成粘土が分布している。沖積海成粘土を代表する粘土鉱物には、海成粘土であるモンモリロナイト、陸成粘土であるカオリナイトなどがある。また、『縄文海進が生み出した有明蓮池層(泥炭)』には、粘土腐食複合体(フルボ酸やミネラル)が豊富であり、特に作物の根の活性化に良いことが知られている。講演者は、長年にわたり、モンモリロナイトやカオリナイトなどの工業製品を用いて土木用途の掘削泥水や、その再生処理並びに廃棄物分野での遮水用途などの研究開発に関わってきた。現在は、『佐賀県東松浦郡玄海町にある薬用植物栽培研究所』で、粘土腐食複合体を使った腐葉土と『佐賀市富士町のわき水』で、甘草などの薬用植物の無農薬栽培を行っている。今回は、玄海町薬用植物園の紹介と、土木・廃棄物・環境分野と粘土鉱物・モンモリロナイトとの関わりなどを実物のサンプルを使いながら講演する。

※参加希望の方は必ず事前にメールまたは FAX でご連絡ください。当日の申込みはできるだけご遠慮ください。

※参加費：当研究会の個人会員および特別会員は参加費無料。それ以外の方は資料代（¥1,000）が必要です。

※参加証明書は研究会終了後に受付にて必要な方に配布します。

=====
軟弱地盤研究会事務局

担当：喜連川 聰容（Kirekawa Toshihiro）

E-mail: asgt@sagacat.or.jp

URL: <https://www.sagacat.or.jp/asgt/index.html>

Tel:0952-26-1668/Fax:0952-26-1669

〒840-0857 佐賀市鍋島町大字八戸字上深町 3182

（公財）佐賀県建設技術支援機構内
=====